

**お客様各位**

2010年3月1日

**Danaher 社によるMDS AT社(旧 モレキュラーデバイス社)買収に関するお知らせ**

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

早速ではございますが、昨年、当社の本社であるカナダ MDS Analytical Technologies 株式会社は米国 Danaher 株式会社に買収されることを発表いたしておりましたが、この度、正式に買収(移管)が完了し2010年1月30日よりDanaherグループ会社の一員となりました。

この買収に伴いまして、その日本法人であります当社は日本モレキュラーデバイス株式会社から、モレキュラーデバイス ジャパン株式会社と名称を改めまして新たに発足する運びとなりましたことをご報告いたします。当社(日本法人)の本社でありましたカナダ MDS Analytical Technologies 株式会社は、Danaher 社の傘下で米国モレキュラーデバイス社、およびライフテクノロジーズ社(アプライドバイオシステム)の質量分析事業部門を併合して AB SCIEX 社としてスタートしております。

新社名のモレキュラーデバイス ジャパン株式会社は3月1日より実施いたします。名称は変わりますが、事業内容に変更はなく、従来と同じ組織で営業活動と業務を継続させていただきます。

この買収は今後の事業の発展を鑑み、当社および米国本社にとってよりよい選択であったと確信いたしております。当社はライフサイエンスおよび創薬分野において数多くの優れた製品や技術を有しており、本年度も数多くの新製品の発売を計画しております。ライフサイエンス市場で更なる安定的な発展とお客様へのサービスの充実をお約束いたします。

最後にQ & Aの形式で「よくある質問とそのお答え」を添付いたします。

今後とも引き続き倍旧のご厚情を賜りたくお願い申し上げます。

敬具

モレキュラーデバイス ジャパン株式会社  
代表取締役 荻野 智

## ダナハー社による MDS AT Inc. (Molecular Devices) 買収に関する Q&A

質問： 今後、誰に機器のサービスを依頼すればよいのですか。

モレキュラーデバイス社の製品サービスとサポートは従来どおり当社モレキュラーデバイス ジャパン株式会社にお問合せください。

質問： 現在および将来の製品保証やサービス保守契約はどのようになるのでしょうか。

モレキュラーデバイス社およびモレキュラーデバイス ジャパン株式会社は、現在のモレキュラーデバイス社の顧客サポート組織を通して同様のサービスおよび保守契約等を継続します。

質問： 発注は誰に出せばいいのでしょうか。

全てのモレキュラーデバイス社製品、UIC製品、旧アクソン製品は従来どおり当社モレキュラーデバイス ジャパン株式会社あるいはその代理店経由でご発注ください。

質問： モレキュラーデバイス社は同じ製品の提供を継続するのですか。

モレキュラーデバイス社はライフサイエンス、CellKey およびドラッグディスカバリーの全製品を引き続き販売いたします。

質問： モレキュラーデバイス社と AB SCIEX 社の関係は。

ダナハー社は新しい事業部門としてモレキュラーデバイス社および AB SCIEX 社を設立しました。これには MDS AT のモレキュラーデバイスのビジネスと質量分析事業部門が含まれます。この新しい事業体は MDS AT 社の社長であった Andy Boorn PhD. が引き続き運営にあたります。日本国内では株式会社エービー・サイエックスとモレキュラーデバイス ジャパン株式会社は兄弟会社ですが、それぞれ別々の日本法人となります。

質問： ダナハー社 (Danaher Corporation) とはどのような会社ですか。

ダナハー社( ニューヨーク証券取引所での銘柄記号 DHR) は、1984 年に設立、本社は米国 ワシントン D.C.、4万7千人の従業員を抱え世界 125 カ国以上のお客様にサービスを提供している企業です。2009 年のグループ売上高は 112 億ドル(約1兆3千億円)。2002 年より 50 以上の企業の買収に成功しています。

医療ライフサイエンス技術、工業機器、産業技術、工具事業の 4 つを柱としており、今回の買収をライフサイエンス分析機器分野での事業展開における長期的戦略の一手と考え、我々の技術、人材、チャンスを生かしたビジネス成功への期待を高めています。会社の詳細は <http://www.danaher.com/> を参照ください。

質問： 日本にはダナハー社のグループとしてどのような会社がありますか。

以下のような会社があります。

ハック・カンパニー、ハック・ウルトラ、フルーク、日本テクトロニクス、ビデオジェット、ダナハープロモーションジャパン、ダナハー ICG ジャパン、城楠歯科商会、ライカ マイクロシステムズ、ラジオメーター、サイロン・デンタル、エービー・サイエックスです。(順不同)

以上